

# ごみ問題の基本は、いのち・環境・資源を守ること

## 市民参加で徹底したごみ減量計画を立て、実行に移す対策を早急に

10月15日夜、尾北ごみ処理施設研究会主催で「ごみ問題を考える学習会」が開かれました。講師は、元日本共産党国会議員、環境・資源、廃棄物問題研究家の岩佐恵美さんで、江南、扶桑、犬山、大口の住民など会場一杯の60人近くが参加し、真剣に耳を傾けました。

岩佐さんは、「ごみ問題の基本は命・環境・資源を守ることにある。日本はごみを作り放題、出し放題の中で8割も焼却しており環境破壊と資源浪費を引き起こしている」と、ごみ行政の問題点を指摘。「化学物質が氾濫し、子どものアレルギー疾患や先天性異常発生の頻度が上昇しており、国は妊娠中の母子10万組対象に13年間追跡調査をすることを決めた。絶対安全はなく、予防的見地に立って考えることが大切である」と強調。

また、100トン以下の焼却炉の国庫補助対象化、灰溶融炉の押し付け撤回、過大施設や高額施設、最新鋭施設を見直しさせるなど、住民と自治体の運動、要求によって国の間違ったごみ政策を転換させてきた経緯を説明。

「焼却炉の建設はだれでもイヤであり、イヤだと言うのはエゴではない。2市2町のごみは、家庭系も事業系もさらに減らせる、行政側にごみを減らそうという姿勢が足りないのではないか。焼却炉建



設候補地周辺住民だけの問題にせず、全住民の問題にして、市民参加で徹底したごみ減量計画を立て、実行に移す対策を早急にとるべきだ」とくり返し述べられました。

また行政による候補地押し付けを止め住民合意を貫くこと、高効率発電はごみ減量に反する、廃プラスチックの焼却による環境への悪影響と焼却炉の負荷の増大、溶融によって生成するスラグの活用上の問題などを指摘されました。

日本共産党市議団も学習会の成功のために努力しました。

## 高齢者の見守り活動・先進地に学ぶ・・・東京都港区の「ふれあい相談員」 事前連絡なしの各戸訪問と対話相談で、必要な支援につなげる

市議会厚生文教常任委員会は、10月16日～18日の3日間、神奈川県厚木市、東京都文京区、港区、埼玉県蕨市を視察研修しました。

港区では「ひとり暮らし高齢者等見守り推進事業」について学びました。これは東京都の補助制度を活用し、社会福祉士や看護師など福祉の専門職員（ふれあい相談員）が、介護保険や高齢者サービス等を何も受けていない一人暮らし高齢者に対し、「アポなし訪問」を積極的に行い、対話・相談を通じ生活実態に即した支援につなげている事業です。2011年度に試行、2012年度に地域包括支援センター単位で各2名、全5地区10名体制で実施。

2013年度からは対象を、一人暮らしだけでなく75歳以上の高齢者2人世帯にまで拡大。民生委員や地域包括支援センターなど関連機関と連携し実態情報を共有、見守りが必要な世帯には訪問をくり返し支援を継続しています。

特徴的なのは、高齢者からの申請を待つのではなく、役所の方から積極的に事前連絡なしで各戸訪問する「究極のおせっかいサービス」である点です。



つなげた支援は、介護保険の認定申請や配食サービス、緊急通報システム、地域包括支援センターへの相談、家事援助サービス等々。2012年度は対象世帯3803世帯に対し訪問率94.3%。のべ訪問件数12298件、支援につなげた件数は944件にもなります。驚くべき「おせっかい」ぶりです。

高齢者は広報等で周知しても理解不足で、自らサービスを求める事が難しいのではないかと、地域包括支援センターの業務が手一杯で介護予防活動に十分取り組めていないのではないかなど心配していましたが、ふれあい相談員制度はこの隙間を埋め、地域の見守りの輪をつなぐ要の役割を果たしていました。

従来の行政にはない温かさ、実態調査にもとづき事業の拡大に踏み出す積極姿勢も評価できると感心しました。江南市でも高齢者見守り活動が展開されだしていますが、「地域のボランティア中心で」となりがちです。港区の取り組みは大変参考になりました。

厚生文教常任委員会は、厚木市で国民健康保険料資産割廃止について、文京区で新体育館建設について、蕨市では土曜塾について研修し、掛布議員が参加しました。

## 秘密保護法反対・原発/ー・消費税増税許すな・平和憲法まもれ！

安倍内閣が暴走を加速させています。消費税増税と社会保障の連続改悪、原発再稼働、普天間基地強化、TPP参加に加え、国民の目・口・耳をふさぎ日本を「戦争する国」にする特定秘密保護法案を臨時国会に提出し、憲法解釈の変更で集団的自衛権行使を可能にしようとするなど、平和・安全・くらしを脅かしています。



このような中、10.21安保条約廃棄尾北地域集会在、江南市役所南玄関で開催されました。集会後は参加者によるデモ行進が行われ、「平和まもれ！原発やめよ！消費税増税反対！」の声江南駅周辺に響き渡りました。日本共産党を代表し森議員が挨拶しました。